

2月の小さな司書のラジオ局

今月もたくさんの子が参加してくれて、ラジオチーム2組と展示チームに分かれて活動しました。

ラジオは「男と女どっちに生まれたかった？」と「もし魔法が使えたら？」の二本立て。会議の様子を見ていると、8期生がラジオに慣れてきて、積極的に意見を出し合いみんなでいいものをつくりあげようとしている姿が見られました。本番では、アドリブで自然なやり取りをしている様子もあり、聞く人が思わず「くすっ」と笑ってしまうようなユーモアあふれるラジオになりました！

展示組は、「普段とは違う視点から本との出会いを楽しむこと」をテーマにした展示に飾るラッピング本を制作しました。このラッピング本というのは、図書館の本を紙で包み、封を開けるまで自分が何を借りたのかわからないという本の福袋のような企画。借りる人のわくわくした様子を想像しながらみんな楽しそうに作っていました。

作ってもらったラッピング本は順次展示グローブに飾っていきますので、ぜひ見てください♪

